

令和7年度旭市立第二中学校

第2回学校運営協議会

期日 令和7年7月1日(火)

時間 11時00分～11時50分

場所 大会議室

出席者 12名のうち11名が出席(1名欠席)

1 開会

2 校長あいさつ

3 会長あいさつ

4 協議(議長:会長)

(1) 学校公開について

参観した委員から感想等を述べた。

- ・特別支援の授業など、生徒が明るい表情で授業を受けていて安心した。
- ・黒板だけでなく、画面を使った授業は、わかりやすく感じた。
- ・仕事をしている保護者は、月はじめである1日に来校するのは難しい。週の終わりで来校しやすいのではないか。
- ・体育授業のダンス練習では、生徒がやらされている感じがなく、一体感があって良い雰囲気であった。
- ・参加人数が少ないように感じた。保護者を巻き込むイベントやアピールするような活動が入ってくると参加者が増えるのではないか。

(2) 令和7年度体育祭について

体育祭の仮プログラムを確認しながら、行事の運営について協議した。部活動行進は学年問わずユニフォーム着用をすること、部活動リレーを実施すること、各学年の個人種目について取り扱いを変更したことを確認した後、特に体育祭の準備および片付けについて協議した。

- ・PTAの協力については、可能な範囲で呼び掛けたい。
- ・地域学校協働活動については、子どもと一緒に活動を想定している。一緒に活動であれば、協力をよびかけたい。
- ・子どもと一緒に活動している姿は良い。雰囲気が良くなる。

準備、片付け計画を立案し、PTAおよび地域学校協働活動に依頼していくことを事務局より伝えた。

(3) 校則の見直し状況について

事務局より昨年度の学校運営協議会で校則の見直しを進めた通学用靴の規定見直しについて、2学期より運用がはじまることを伝達した。また、今年の生徒総会で生徒からの要望であがった内容「『男子は、女子は』の記載を無くした方が良いのではないか」について委員から意見を述べた。

- ・男子・女子の記載がなければ、それが良いと思うが、議論を重ねていく必要がある内容だと思う。
- ・高校の制服のように選べる状況というのは良いと思う。
- ・しっかりとヒアリングをしてから議論を進めていく必要がある。
- ・親の立場としては、校則は厳しい方が良かったと感じている。
- ・多様性に突っ込みすぎるとプライバシーに入ってしまう。
- ・不易と流行がある。生徒が納得できるようにすることが大切である。
- ・男女の区別が必要な部分はある。

校長より、制服については今後、学校再編が進んでいくので、それ以前に変更していくことは難しいため、再編時に併せて考えていくべき内容であることを伝えた。また、今後も校則については、この地域や旭二中の生徒の実態を踏まえ、生徒をどのように育てていきたいかを共に考えていきたいことを伝えた。

(4) その他

自転車の安全指導について委員から意見があった。

- ・自転車の乗り方についての安全指導、特に加害者の責任について指導をしっかりとって欲しい。

5 連絡

(1) 地域学校協働活動について

(2) 令和7年度学校運営協議会の予定

- ・第3回学校運営協議会 2月27日(金) 13時00分～

(3) その他

6 閉会